

第29回(6/22)、第30回(7/25) 国際連携WGでの議論要旨

説明概要	<p><u>研究開発成果の海外発信の強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 2015年のSIP-adus研究結果概要の英語化が完了したが、発信については、ホームページ制作およびWEBサイト運営委託が単年度発注のため連続性を確保できず、英語サイトの更新は9月上旬の見込み。 <p><u>国際会議への参加</u></p> <ul style="list-style-type: none"> サンフランシスコで実施されたAVS(Automated Vehicle Symposium)へ国際連携テーマ別窓口を派遣した。【資料24-3-2-2】 派遣に先立ち、テーマ別の対応方針をとりまとめた。【資料24-4-1-1-1】 テーマごとに欧米の専門家と議論した。【資料24-4-1-1-2】 <p><u>第3回SIP-adus Workshop(11/15 – 11/17)の企画</u></p> <ul style="list-style-type: none"> SIP-adus Workshopでの施策成果の発表について、事務局案【資料24-4-1-2-1】に基づき審議しテーマおよび登壇者をまとめた。【資料24-4-1-2-2】 展示については調整中。 海外からの招聘登壇者については、AVS2016国際会議にて候補者に接触して相当数から内諾を得た。7月末から8月上旬に公式招聘状の発行に着手する。 <p><u>大規模実証実験への海外からの参加呼びかけ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的内容は固まっていないが、国際的に開かれた場とするために、日本自動車輸入組合にSIP-adusの概要説明と大規模実証実験への参加機会があることを説明した。また、AVS2016でも簡単に紹介した。
WGでの主な議論	<p><u>国際連携活動について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> テーマごとの国際連携窓口が国際会議などの場を通じて継続的に接点を作っていることが功を奏し、各テーマの欧米各国をリードする専門家との直接対話の機会が増加している。 特に、Dynamic Mapについては、ISO-TC204 WG3への日本提案に結び付き、協調と競争の健全な関係を構築する考え方にも理解を得た。 <p><u>今後活動について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度は、第3回SIP-adus Workshopを東京で開催することに加えて、ITS世界会議Melbourne(10月)、TRB Annual Meeting(1月)、欧州自動車走行国際会議(新設、3月末見込)に参加する。